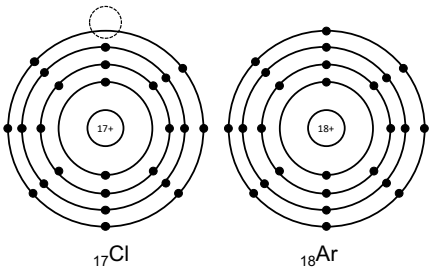
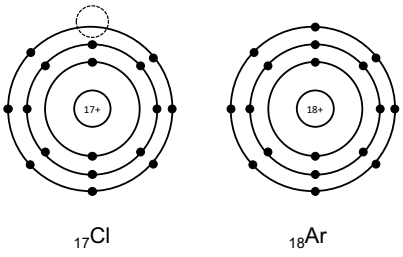
2020 年 1 月 30 日

正誤表

野島 高彦 著『はじめて学ぶ化学』，化学同人，2012 年 4 月 30 日第 1 版第 1 刷

ページ，行	誤	正	備考
4 上から 7 行目	1 cm は(1/1 000) m であり，	1 mm は(1/1 000) m であり，	単位の誤り
9 例題 1.8 解答(a)	2.5×10^{-1}L	2.50×10^{-1}L	有効数字
11 下から 4 行目	水の密度を 1.00 g cm^{-1} として計算せよ．	水の密度を 1.00 g cm^{-3} として計算せよ．	単位の誤り
12 章末問題 5	純金の密度は 19.3 gcm^{-3} である．	純金の密度は 19.3 g cm^{-3} である．	空白を入れる
20 例題 2.3	$_{16}$SI	$_{16}$S_	誤植
20 下から 4 行目	希ガス (rare gases)	希ガス (rare gas)	単数形に統一
24 下から 9 行目	Li^+のイオン半径は 0.90 nm だが，	Li^+のイオン半径は 0.090 nm だが，	桁の誤り
24 下から 9 行目	Na^+のイオン半径は 1.16 nm で	Na^+のイオン半径は 0.116 nm で	桁の誤り
24 表 2.3 上から 3 段目	0.09	0.90	桁の誤り
33 上から 8 行目	価電子数が規則的に変わり，価電子数も規則的に変わる．	価電子数が規則的に変わる．	説明の重複
35 上から 9 行目	図 3.7	図 3.6	番号の誤り
37 下から 3 行目と 8 行目	オクテット側	オクテット則	誤字
38 図 4.2			図の誤り
38 図 4.2 説明	N 殻に電子を	M 殻に電子を	誤記
44 上から 6 行目	電気陰性度 2.1 の H 原子と，電気陰性度 2.9 の Cl 原子が	電気陰性度 2.20 の H 原子と，電気陰性度 3.16 の Cl 原子が	表 4.1 の値に揃える
52 図 5.4	$^{12}_{6}$H	$^{12}_{6}$C	誤字
52 図 5.4	$^{16}_{6}$H	$^{16}_{6}$O	誤字
60 上から 19	a:(2/3)a:(2/3)A:a:(2/3)a	a:(2/3)a:(2/3)a:a:(2/3)a	誤記

62 Column 右段 3 行目	分子量	質量	用語の誤り
62 例題 5.11	$Mg(OH)_2 + 2HCl \rightarrow MgCl_2 + H_2O$	$Mg(OH)_2 + 2HCl \rightarrow MgCl_2 + \underline{2}H_2O$	値の誤り
63 章末問題 4(d)	NaCl になる.	<u>6</u>NaCl になる.	脱字
64 章末問題 6	1 g の $NaHCO_3$	<u>1.00</u> g の $NaHCO_3$	有効数字を考慮
67 表 6.1，濃度の定義，モル濃度	$\frac{\text{溶液の物質量[mol]}}{\text{溶液の体積[L]}}$	$\frac{\text{溶質の物質量[mol]}}{\text{溶液の体積[L]}}$	誤字
67 表 6.1，濃度の定義，質量モル濃度	$\frac{\text{溶質の物質量[mol]}}{\text{溶質の質量[kg]}}$	$\frac{\text{溶質の物質量[mol]}}{\text{溶媒の質量 [kg]}}$	誤字
72 上から 14	= 0.295 = 29.5%	= 29.5 g. したがって 29.5 %.	誤記
75 上から 7 行目	= 0.0300 L = 30.0 mL	= 0.00600 L = 6.00 mL	計算の誤り
75 上から 8 行目	NaCl 水溶液を <u>30.0 mL</u> とり,	NaCl 水溶液を <u>6.00 mL</u> とり,	計算の誤り
76 下から 5 行目	$(1.0\ \text{mol L}^{-1})(y) = (0.050\ \text{mol L}^{-1})(0.250\ \text{L})$	$(\underline{1.00}\ \text{mol L}^{-1})(y) = (\underline{0.0500}\ \text{mol L}^{-1})(0.250\ \text{L})$	有効数字は 3 桁
76 下から 4 行目	$y = (0.050\ \text{mol L}^{-1})(0.250\ \text{L})/(1.0\ \text{mol L}^{-1}) =$ ・・・	$y = (\underline{0.0500}\ \text{mol L}^{-1})(0.250\ \text{L})/(\underline{1.00}\ \text{mol L}^{-1}) =$ ・・・	有効数字は 3 桁
77 下から 12 行目	このときに必要となる 3.0 mol L^{-1} の・・・	このときに必要となる <u>3.00</u> mol L^{-1} の・・・	有効数字は 3 桁
77 下から 11 行目	<u>2.0</u> mol L^{-1} の NaCl・・・	<u>2.00</u> mol L^{-1} の NaCl・・・	有効数字は 3 桁
79 最初の化学反応式	$CH_4 + 2O_2 \rightarrow CO_2 + H_2O$	$CH_4 + 2O_2 \rightarrow CO_2 + \underline{2}H_2O$	係数間違い
80 下から 7 行目	「CuO による H_2 の<u>還元</u>反応」	「CuO による H_2 の<u>酸化</u>反応」	誤字
84 下から 8 行目	(vi) <u>単</u>原子イオン中の原子の酸化数の総和は	(vi) <u>多</u>原子イオン中の原子の酸化数の総和は	誤字
85 例題 7.5(a)	$CaCO_3 + \underline{H_2O} \rightarrow CaO + CO_2$	$CaCO_3 \rightarrow CaO + CO_2$	式の誤り
86 解答 7.6，2 行目	$FeCl_{\underline{3}}$	$FeCl_{\underline{2}}$	誤字
88 最終行	グルコース+O_2 →グルコン酸+H_2O_2	グルコース+O_2+H_2O→グルコン酸+H_2O_2	反応式訂正
100 まとめ 5 行目	気体から液体に変化するときに<u>吸収</u>する	気体から液体に変化するときに<u>放出</u>する	誤字
105 例題 9.5	・・・・/(<u>101.3</u>×10^5 Pa)	・・・/(<u>1.013</u>×10^5 Pa)	桁の誤り

下から 2 行目	$= 12.2\times\underline{10^{-5}}\ \mathrm{m^3} = 1.22\times\underline{10^{-4}}\ \mathrm{m^2}$	$= 12.2\times\underline{10^{-3}}\ \mathrm{m^3} = 1.22\times\underline{10^{-2}}\ \mathrm{m^2}$	
107 図 9.5「$n_A RT/V$」の右隣	nRT/V	$n_B RT/V$	脱字
107 図 9.5 上記の右隣	nRT/V	$n_C RT/V$	脱字
110 9 章のまとめ 9 行目	水に接しているその気体	溶解している気体の量は水に接しているその気体	情報補足
112 上から 4 行目	・・・を等合で結ぶ	・・・を等号で結ぶ	誤字
113 下から 6	それでは，生成物のもつ化学エネルギーよりも，反応物のもつ	それでは，反応物のもつ化学エネルギーよりも，生成物のもつ	説明の誤り
120 解答 10.4, 2 行目	{C(黒鉛)の生成熱 + H_2O(気)の生成熱} – {(CO の生成熱) + (H_2 の生成熱)}	{(CO の生成熱) + (H_2 の生成熱)} – {C(黒鉛)の生成熱 + H_2O(気)の生成熱}	式の誤り
120 解答 10.4, 3 行目	H_2O(気)の生成熱 – CO の生成熱	CO の生成熱 – H_2O(気)の生成熱	式の誤り
132 上から 12	Le Chatelier’s princple	Le Chatelier’s principle	脱字
136 章末問題 8	(c) $\underline{CO_{2(g)}}$を加える.	(c) $\underline{CO_{(g)}}$を加える.	誤植
140 上から 9 行目	$\dfrac{\text{(溶液の質量)}}{\text{(飽和溶液の質量)}}$	$\dfrac{\text{(溶質の質量)}}{\text{(飽和溶液の質量)}}$	誤字
141 解答 12.3 最終行	$x = \underline{30.0}$ g	$x = \underline{29.4}$ g	数値の誤り
148 章末問題 3		「20 ℃における KNO_3 の密度は 1.16 g cm^{-3} である.」を追加	
148 章末問題 6，1 行目	147 g の塩化カルシウム二水和物 $Ca\underline{(OH)_2}\cdot 2H_2O$	147 g の塩化カルシウム二水和物 $Ca\underline{Cl_2}\cdot 2H_2O$	化学式の誤り
148 章末問題 6，4 行目	$Ca\underline{(OH)_2}$ のモル質量を	$Ca\underline{Cl_2}$ のモル質量を	化学式の誤り
162，14.2.2	水と塩化水素の反応	水と酢酸の反応	誤字
165 上から 4	/(解けている物質の濃度)	/(溶けている物質の濃度)	誤字
165，表 14．1 上から 2	塩基	塩酸	誤字
165 下から 4	価が大きくなる.	値が大きくなる.	誤字
171 下から 3	H_2SO_4 を中和する場合:$c_1V_1 = \underline{2}c_2V_2$	H_2SO_4 を中和する場合:$\underline{2}c_1V_1 = c_2V_2$	数式の誤り
181 例題 15.4,		「周期表を見てもよい.」を削除.	

3 行目			
181 例題 15.4, 7 行目	62.5 mg	625 mg	桁の誤り